

中小企業あきた

年頭所感	1
新春特別企画「戌年の組合にインタビュー」	5
1 佐竹知事との懇談会を開催	7

○中小企業組合等支援施策情報	8
○景況レポート 11 月分	9

○話題の広場	
アラカルト	18
支援団体活動レポート	18
インフォメーション	19
中央会職員コラム	19

1
JANUARY.2018



謹
賀
新
年



題：「礼文島の貴婦人(レブンアツモリソウ)」 撮影：桑原 功氏(本会副会長・協同組合秋田卸センター前理事長)

年頭所感

秋田県中小企業団体中央会

会長 藤澤 正義



平成30年の新春にあたり、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年の我が国経済をみると、茂木経済財政担当大臣が記者会見で1965年11月から57ヶ月続いた「いざなぎ景気」を超える戦後2番目の景気拡大となる可能性が高いとの認識を示すなど、緩やかな景気回復が長期にわたって続いた1年となりました。

これは、アベノミクスによる「大胆な金融政策」、「機動的な財政政策」、「民間投資を喚起する成長戦略」により、経済の好循環が着実に回り始めていることによるものと感じております。

このような中で、昨年10月に衆議院議員総選挙が実施され、自民党・公明党の連立による与党の圧勝という結果となりました。今後は、地方の隅々まで景気回復が確実に実感できるよう、第4次安倍政権には大いに期待するところであります。

さて、今年の中央会の活動方針ですが、昨年に引き続き秋田県中小企業振興条例の理念を実現すべく、全ての会員組合への巡回訪問を一層強化するとともに、収集した問題点・課題について、全職員が一体となってその解決方法を議論し、皆様にご提案させて頂くこととしております。

また、県内の至る所で地域資源や特産品等の販路開拓や新たな加工品開発に積極的に取り組んでおられる企業グループ等の皆様と連携し、今後の事業拡大に向けた取り組みや、問題点の解決について一緒に考え、ご支援させて頂きたいと考えております。

さらに、本会では一昨年より秋田県の委託を受けて「東京でのお土産品開発」に関する事業を実施しておりますが、「秋田のモノ」を「東京で売る」のではなく、「東京で売るモノ」を「秋田で創る」という逆転の発想で事業をすすめており、昨年は実際に開発した商品を東京のKIOSK等でテスト販売をするなど、顧客の生の声を参考にした上で更なる改良を加えており、東京土産の定番となるまで継続して支援してまいります。

私は、日頃から職員に対し、これまでの常識にとらわれず、新しい視点をもって仕事に取り組むよう話をしております。会員組合の皆様におかれましては、どのような些細なご相談でも結構ですので、これまで以上に中央会をご活用頂きますようお願い申し上げます。

さて、今年は「戌年」ですが、犬はお産が軽いとされることから「安産」の年になると言われております。昨年人口が100万人を切った本県ですが、今年は多くの子どもが県内で誕生することを望むとともに、最も有名な秋田犬「忠犬ハチ公」のように、会員組合および組合員企業の皆様が何事にも真面目で勤勉に取り組み、「新商品」、「新技術」など新しい成果をどんどん産み出して頂きたいと願っております。

結びに、会員組合および組合員企業、関係機関の皆様にとりまして本年がご健勝で実り多き年となることを祈念申し上げまして、私からの年頭のご挨拶とさせていただきます。

年頭所感

秋田県知事

佐竹敬久



新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、健やかな新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、高齢者のスポーツと文化の祭典「ねりんピック秋田2017」の開催により、全国から多くの選手や観客をお迎えし、本県の魅力を内外にアピールするとともに、大きな経済波及効果も生まれました。

経済・産業面においては、製造業で電子部品・デバイスや自動車等が好調だったほか、個人消費も堅調に推移し、雇用は記録的な高水準となる等、全体として回復に向けた動きが見られたところです。

また、秋田県中小企業団体中央会におかれましては、昨年中も、組合組織の連携・強化に着実に取り組まれるとともに、経営革新計画の策定や「トータルサポートアドバイザー事業」等により企業経営の基盤強化を支援するなど、地域の中小企業・小規模企業者の振興に多大な御貢献をいただきました。

さて、本格的な人口減少社会が到来し、経済のグローバル化が進展する中、AIやIoTなどを活用した第4次産業革命も進行しつつあり、産業や就業構造は大きな変革期を迎えております。このことは、中小企業・小規模企業者も直面する課題であり、本年は環境変化への対応力が問われる重要な年になると考えております。

県では、「第3期ふるさと秋田元気創造プラン」を策定中ではありますが、最大の課題である人口減少の克服に向け、「働き方改革」等により女性や若者の働く場を拡げるとともに、県内産業の「稼ぐ力」の向上や産業人材の確保・育成など、新たな視点を盛り込み、秋田の新時代を見据えた未来投資型の施策を大胆に推進してまいります。

また、「中小企業振興条例」についても今後4年間の取組指針を策定しているところでありますが、小規模企業者の振興を最重要施策の一つと改めて位置づけ、事業承継など企業が抱える諸課題の解決とともに、ICTイノベーションの活用など企業の意欲的な取組を、なお一層後押ししてまいります。

秋田県中小企業団体中央会におかれましては、県内の産業と雇用の基盤を支える中小企業・小規模企業者の頼れるパートナーとしてますます御尽力くださるようお願い申し上げますとともに、会員組合・企業の皆様には、同会をはじめ、県・市町村等の施策も十分に活用し、ぜひ更なる事業発展に果敢にチャレンジいただきたく御期待申し上げます。

結びに、新しい年が皆様にとって、希望に満ちあふれた飛躍の年となりますよう御祈念申し上げ、年頭のごあいさつといたします。

年頭に当たって

全国中小企業団体中央会
会長 大村 功 作



明けましておめでとうございます。

平成30年の新春を迎え、年頭に当たりまして、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年も全国各地で自然災害が多発しました。被災された皆様に、謹んでお見舞い申し上げます。

我が国経済は、これまでのアベノミクスの効果により経済の好循環が確実に回りはじめ、景気回復基調にあると言われていますが、地域や業種、事業者の規模によって景況感のばらつきがあり、中小企業・小規模事業者の多くはその実感を得られておりません。加えて、深刻化する人手不足や後継者難、地域の疲弊、頻発する自然災害など、厳しい事業環境にあり、その対応に苦慮しております。

このような状況の中で、地域の経済・雇用を支える我々中小企業・小規模事業者は、経営基盤を強化し持続的な成長に向けて、更なる生産性の向上が求められていますが、そのためには個々の努力とともに、連携・組織化による取組みが一層肝要であると考えます。

こうした中、昨年10月26日に長野県松本市で開催しました第69回中小企業団体全国大会には、全国各地から中小企業団体の関係者2,500名が参集し、「団結は力 見せよう組合の底力！ ～地方創生は連携による地域力アップと強力な発信～」をスローガンに、約27,000の中小企業組合等の総意を取りまとめ、その実現に向けて、共に取り組むことを決議しました。

全国中小企業団体中央会としましては、中小企業組合等連携組織の専門支援機関として、組合等の連携組織が持っている企業同士の「つながる力」を大いに発揮し、IT利活用、人手不足と事業承継を見据えた人材育成などをはじめとする積極的かつ多面的な支援により、我が国経済及び中小企業・小規模事業者に持続的な成長に寄与すべく活動を展開してまいります。特に、経営力強化・生産性向上、事業承継、働き方改革、消費増税、災害復旧・復興などの重要テーマにつきましては、皆様のより一層のご支援ご協力を賜りながら適切に対応してまいりたいと存じますので、何卒よろしくごお願い申し上げます。

結びに、本年が中小企業組合と中小企業・小規模事業者の皆様にとって、更なる飛躍の1年となりますことを心よりご祈念申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

平成30年元旦

年頭所感

株式会社商工組合中央金庫

秋田支店長 奥田峰利



明けましておめでとうございます。平成30年の年頭にあたり、秋田県中小企業団体中央会並びに会員組合、組合員企業の皆さまに、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

まず、当金庫の危機対応業務の不正行為事案に関しまして、皆さまに多大なるご迷惑とご心配をおかけしておりますことを深くお詫び申し上げます。今回の事態は、組織の信頼を根底から揺るがす重大な事態であり、厳粛に受け止めております。当金庫は、二度とこのような事態を発生させることのないよう、ガバナンス態勢の強化やコンプライアンスの立て直しなど、再発防止策の着実な実施に全力で取り組んでまいります。

さて、昨年を振り返りますと、相次ぐ台風の上陸や局地的な豪雨により秋田県内も被害を受けるなど、日本列島は多くの自然災害に見舞われましたが、景気は緩やかな持ち直しが続きました。中小企業の景況感も持ち直しの動きがみられますが、非製造業を中心に人手不足感は強まっており、コスト上昇への懸念が高まっています。また、人口減少時代の本格到来やグローバル化の一層の進展が見込まれ、中小企業の経営ニーズは、益々高度化・多様化することが考えられます。

このような環境のもと、当金庫は、業績や資金繰りに影響が生じている中小企業の皆さまに対しては、セーフティネット機能の発揮に取り組んでまいります。成長支援については、生産性向上を目的とした設備投資、集約化等の事業再構築、人手不足への対応等に関するニーズが見込まれる中、「適時適切な成長資金の供給」、「地域金融機関と連携したリスクマネーの供給」、「海外展開支援」、「M&Aや事業承継支援」、「ビジネスマッチング」等への取り組みにより、中小企業の皆さまの多様なニーズへの対応を強化してまいります。再生支援については、地域金融機関や各支援機関との連携により、経営改善計画の策定支援やそのフォロー、金融取引の正常化支援等に取り組んでまいります。

これら取り組みに加え、真にお客様本位の業務運営を徹底するために抜本的な業務改革を実施し、当金庫の使命である中小企業と中小企業組合の持続的成長とそれを通じた地域経済の活性化に貢献してまいります。「中小企業による、中小企業のための金融機関」として、皆さまから信頼され、お役に立てるよう、支店職員一丸となって努力を続けてまいりますので、今後とも格別のご指導とお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

皆さまのご繁栄とご健勝をお祈り申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

新春特別企画は、設立年が「戌年」の組合に新年の抱負を伺いました。

犬のお産は安産であることから、戌年生まれは何かと縁起が良いとか。そんな戌年に誕生した組合の理事長にこれまでの組合の歩みや今年の抱負を伺いましたのでご覧ください。

① 組合紹介など(PR含む)

② 今年の抱負を漢字一文字で

秋田県自転車軽自動車商業協同組合

[設立60年]

①秋田県自転車軽自動車商業協同組合(千葉友悦理事長)は、自転車販売店で組織され今年で創立60周年を迎える組合です。

「街の自転車屋さん」は、地域住民の自転車に関する相談を受ける社交場のような存在として長年地域に愛されてきました。そして今もお、155名の組合員が、皆さんの大切な自転車を快適に楽しんでいただけるよう地域に根ざして頑張っています。

近年は、エコや健康志向も広がり自転車利用者数は増えつつありますが、一方で交通事故も増えてきている状況にあることから、組合では「TSマーク」の普及に力を入れています。

自転車安全整備士による点検と整備を受け、

安全が確認された自転車にはTSマークのシールが貼付され、これは傷害補償・賠償責任補償・被害者見舞金が付帯しますので、安全・安心が保証されたTSマーク付の自転車をご利用いただきたいと思います。

日々の暮らしの中で、これまで以上に自転車をご利用いただけるよう組合員一同励んでいますので、お近くの自転車販売店までお気軽にお立ち寄り下さい。



携

②交通手段として日頃から利用されている自転車は、健康増進や交通の混雑緩和に繋がることから、昨年5月に「自転車活用推進法」が施行されました。今後は、国・自治体・事業者・国民の責務などを盛り込んだ「自転車活用推進計画」が策定されることとなっており、我々自転車関連業界にとっては大きなチャンスと捉えています。

公道を走る自転車の安全確保のためのメンテナンスはとても大切であり、組合では、自転車安全整備士による年1回のTS点検整備の普及を目指し、組合員と「連携」を強固にしながら、節目の年を駆け抜けたいです。

協業組合田沢湖共栄パレス

[設立48年]

①協業組合田沢湖共栄パレス(鬼川孝助理事長)は、観光客が飛躍的に増加した1970年に店舗の大規模化を図るとともに経営規模の拡大を目的に企業組合から協業組合に組織変更した組合です。

田沢湖畔に立地する組合施設には、秋田の郷土料理が堪能できる「飲食スペース」や「お土産店」があるほか、稲庭うどんの製造工程や天然記念物に指定されている「秋田犬」と触れ合えるコーナーなどの観光スポットを整備したことで、年間来客数は約13万人を誇り、ゴールデンウィークには県内



[人気の秋田犬]

戌

外から観光客や家族連れなど1日約3,000人が訪れる田沢湖でも人気のスポットです。

当組合のお土産店では、秋田の地酒や名産品を数多く取り揃えながら、商品POPに工夫を施すことで、購入したい商品を手軽に分かりやすくご案内できるよう心掛けています。

お客様が支払う価格以上の「満足」と「サービス」を提供できるよう従業員が一致団結して取り組んでおりますので、田沢湖にお越しの際は是非一度お立ち寄りください。組合員・事務局一同、心よりお待ちしております。



[豊富な品揃えのお土産店]

②当組合の見所である職人が丹精込めて作る稲庭うどんの作業見学スペース、国指定の天然記念物を含む「秋田三鶏」、そして、当組合の観光の目玉である「秋田犬」をPRし、戌年を迎える本年も田沢湖の観光スポットとして、県内外や外国からの観光客の誘客など積極果敢に取り組んでいきたいと思っています。

大館管工事業協同組合

[設立24年]

①大館管工事業協同組合(畠山進理事長)は、前身の大館管工事業協会を法人化し、1994年に設立しました。組合では、資材の共同購買事業を実施するほか、組合員企業の役職員を対象とした研修会を開催することで資質向上に努めています。

私たちの生活にとって欠かせない「水」のインフラを守るため、組合では大館市と災害協定を締結しており、昨年9月に大館市で開催された秋田県総合防災訓練における「上水道のインフラ復旧訓練」にも参加しました。今後は防災訓練で得た教訓を活かし、組合内における災害時の連絡訓練を重ねながら、伝達体系の検証をしていくつもりです。

また、大館市内で普及が進んでいる下水道についての理解を深めてもらおうと、昨年開催した大館市主催の下水道展では組合員企業による相談コーナーを設けました。トイレなど水

回りの改修工事に関する相談を受け付けたほか、組合青年部の水青会が地中に埋まっている排水設備の実物模型を製作・展示しました。

最近、近隣地域の弘前市、黒石市及び青森市にある管工事業協同組合と積極的に交流することで、組合間連携による組合員企業の受注獲得に結びつけようと取り組んでいるところです。



[畠山理事長]

十カカ

②協同組合の「協」であり、協力の「協」でもあります。

昨年5月に組合の理事長に就任してから初めて新年を迎えますが、今年は、協同組合の「相互扶助の精神」を大切にしながら、組合員企業各社が今まで以上にお互いを助け合う1年にしていきたいです。

協調・協力のもとで組合活動を行いながら、結束力の強い組合を目指していきます。

企業組合さくら家

[設立12年]

①企業組合さくら家(伊藤イマ子理事長)は、高齢者が地域で孤立することなく快適・安心に過ごせる通所介護事業(デイサービス)を目指し、2006年に設立しました。

開業して気付いたことはデイサービスの潜在的ニーズの高さでした。アットホームな雰囲気を提供するサービスは口コミで広がり利用者は順調に増加していきました。

設立当初は自宅を改装した小さな事業所からのスタートでしたが、平成23年に中古物件を改修した事業所を増設し、現在の稼働率は9割以上を維持しています。

昨年11月には、食事やサービスを受けながら安心して入居できる高齢者向け住宅「リアン・さくら家」を新設しました。リアンとはフランス語で「絆」を意味し、一つの家族のように、

自宅にいるような安心した生活環境を提供したいという想いが名称に込められています。

現在は、将来の事業承継に向けて後継者育成にも取り組んでいる最中です。これからも地域に必要とされるよう、いつでも施設内に笑顔と笑い声が溢れるような心温かいサービスを提供していきたいと思っています。



[スタッフ(左)／伊藤理事長(右)]

絆

②昨年末に高齢者向け住宅「リアン」を新設したこと、皆が家族のように過ごせるよう「絆」を深める1年にしたいです。

組合も私自身も成年生まれですので、公私ともに犬のように元気に駆け回る元気な年にしていきたいですね。さくら家では、いつでも息抜きに遊びに来て頂けるような雰囲気づくりをこれからも大切にしながら、少しでも地域に貢献できるよう努めていきたいです。



〔懇談会の様子〕

12月12日(火)、秋田市の秋田キャッスルホテルにおいて、佐竹知事と本会役員による懇談会を開催しました。

開催にあたり、藤澤正義会長は「本会では、秋田県中小企業振興条例の理念を実現すべく、県内327の会員組合への訪問活動を強化するとともに、中央会指導員が全員で必要な支援の方向性を議論する取組を始めている。今後も組合・企業の皆様にとって最も必要な支援事業をタイムリーに展開していくことから、県からの一層のご支援・ご指導をお願いしたい」と挨拶しました。



〔挨拶をする藤澤会長〕

懇談会では、藤澤会長からの要望のほか、本会役員より各項目ごとに要望を行ったあと、佐竹知事および水産産業労働部長より下記の回答をいただきました。

〔◎：要望事項 ○：県回答〕

◎インフラの整備促進について

○日沿道・東北自動車道は順調に進んでおり、(仮)あきた北空港IC－鷹巣ICについては来年3月の開通を目指している。そのほか地点についても着々と事業化しており、引き続き整備を進めていきたい。

◎外航クルーズ船の受入環境の整備について

○秋田港では来年には13万ト、再来年には世界最大級23万5千トのクルーズ船の受入を計画しており、それに伴う整備を進めていきたい。

◎商工団体組織活動強化費補助金の確保・強化について

○予算編成にあたっては、活動実態を十分に踏まえながら予算措置をしていきたい。

◎大規模集客施設の郊外開発行為に対する厳格かつ適正な対処について

○都市計画法などの手続きをとりながら、住民説明会や事業者の意見を聞く機会を設けるなど、適切な判断ができるようになっていきたい。

◎食品関連業種のネットワークによるオリジナル商品開発とブランディング支援について

○「あめこうじ」の開発など、総合食品研究センターを中心に県内事業者との連携を図りながら、売れる商品づくりに取り組んでいく。また、発酵を中心とする連携プロジェクトを計画しており、発酵食品・発酵文化による県の食品産業の振興を図りたい。



〔回答する佐竹知事〕

◎「官公需」について

- (1)積雪地域である本県の実情を踏まえた公共工事の早期発注とゼロ県債の拡大等による一層効果的な発注平準化施策の推進について
 - (2)職場環境の整備及び中央との賃金格差解消のため、本県の公共工事設計労務単価の更なる引き上げについての国等への働きかけについて
 - (3)県下全域における県の各所属の燃料油調達時における、国等の契約の方針「第2」5」(6)」に則った官公需適格組合に対する発注について
- ゼロ県債については引き続き取り組んでいく。国の予算を確保しながら、県としてもゼロ県債による発注の平準化に取り組んでいく。労務単価については引き続き、市場価格の上昇分は速やかに価格転嫁していきたい。
- 本庁における燃料調達については秋田県石油商業協同組合と契約を結んでいる。地域振

興局単位となると難しいが引き続き検討していきたい。

◎「人材確保への支援」について

- (1)業界別の協同組合等が県内各地の工業高校等に向向いて実施している現場体験等の担い手確保に向けた取組に対する経費補助等の支援について
 - (2)建設業に限らず深刻な人材不足で担い手が大幅に不足している他の業種に対する支援について
- 建設業については、担い手確保育成センターを設置し積極的に取り組んでいるところである。その他、業界においても人材育成に取り組んでいるところであることから、県としても支援していきたい。
- 若者の県外流出を食い止めるために、企業PRやインターンシップ等により、地元企業を良く知ってもらうほか、学校の先生達にも地元を目を向けてもらうよう教育委員会に話をしている。

◎中小企業が共同で設置する保育所の運営に対する支援について

- 企業主導型保育事業については、内閣府が公益財団法人児童育成協会に委託し、運営費や建設・整備費を工事費の3/4まで助成している。国が支援をやめることは無いと思うが、県としても事業の継続について要望していく。また県では、託児室を企業内に設置する際の補助金制度を今年より創設している。

◎県内「道の駅」における大型トラックの駐車スペースの確保・拡充について

- ニツ井の道の駅においては、大型車輛の駐車スペースの確保や利便性向上が図られるように取り組んでいきたい。

本会では引き続き、様々な機会を通じて要望活動を行って参りますので、要望したい事項等がございましたら本会までご相談ください。

中小企業組合等支援施策情報

くるみん認定を目指す企業を応援します！（秋田県）

県では、子育てしやすい環境づくりを推進するため、雇用する労働者の仕事と子育ての両立支援を行い、「子育てサポート企業」として厚生労働大臣認定（くるみん認定）を目指す企業に対して助成を行っています。

助成額	定額：20万円 ※予算額に達した時点で終了
対象者	県内に本社(主たる事業所)を有し、常時雇用労働者数が300人以下の企業で次の要件を満たす者 ①くるみん認定又はプラチナくるみん認定を目指す意欲があること ②次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画(※)を策定し、秋田労働局へ届けていること 等

《くるみん認定とは》

行動計画を策定し、その行動計画に定めた目標を達成するなど、一定の要件を満たした場合、必要な書類を申請を行うことにより「子育てサポート企業」として厚生労働大臣の認定（くるみん認定）を受けることができます。また、くるみん認定企業のうち、より高い水準の取組を行った企業は、厚生労働大臣の特定認定（プラチナくるみん認定）を受けることができます。



【問い合わせ先】

秋田県あきた未来創造部 次世代・女性活躍支援課
〒010-8570 秋田市山王四丁目1-1
電話：018-860-1555 FAX：018-860-3895

次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画を策定しましょう！

常時雇用する従業員が101人以上の企業は、仕事と子育ての両立のため、一般事業主行動計画の策定・届出、公表・周知することが義務づけられています。(100人以下の企業は努力義務)

(※)一般事業主行動計画とは…

企業が、社員の仕事と子育ての両立を図るための雇用環境の整備や、子育てをしていない社員も含め多様な労働条件の整備などの取組を行うために、①計画期間、②目標、③目標達成の

ための対策と実施時期の3つの事項を定める行動計画のことです。

行動計画を策定して、認定に向けて是非取り組んでください。

【問い合わせ先】

秋田県中小企業団体中央会 総務企画部
電話：018-863-8701
(次世代育成支援対策推進センター)

景況レポート

(11月分・情報連絡員80名)

再び、非製造業で業況DI値後退

【概況(全体)】

11月分の県内景況は、前年同月と比較して景況が「好転」したとする向きが10.0%(前回調査12.5%)、「悪化」が31.3%(同25.0%)で、業界全体のDI値は-21.3となり、前月調査と比較し8.8ポイント下回った。

全国及び東北・北海道ブロックとの比較では、本県の景況DI値は、非製造業では1.0ポイント東北・北海道ブロックを上回ったものの、全体及び製造業のDI値は全国及び東北・北海道ブロックを下回り、低調に推移した。

【業界別の状況】

業界別では、一部の鉄鋼・金属、卸売業及び建設業で業況の好転割合を維持しているものの、小売業及びサービス業等で悪化割合が増加したことで景況感が後退した。

なお、全体の景況感は、販売価格が上昇しているが、売上高に結びついていないことから収益状況の改善が見られず、依然として各調査項目で低調に推移している。今後も原材料及び燃料価格の上昇による経営コスト増加も見込まれており、中小企業の先行きは予断を許さない状況にある。

<全国及び東北・北海道ブロックとの景況DI値の比較>

	秋田県	全 国	東北・北海道
全 体	-21.3	-15.0	-20.9
製 造 業	-18.7	-8.8	-15.6
非製造業	-22.9	-19.6	-23.9

<景況天気図>

項目	業界の景況	売上高	販売価格	取引条件	資金繰り	雇用人員
製 造 業						
非製造業						

【凡例】

快晴 30以上
 晴れ 10以上 30未満
 曇り 10未満
 雨 30以上 10未満
 雷雨 30以下

【天気図の見方】

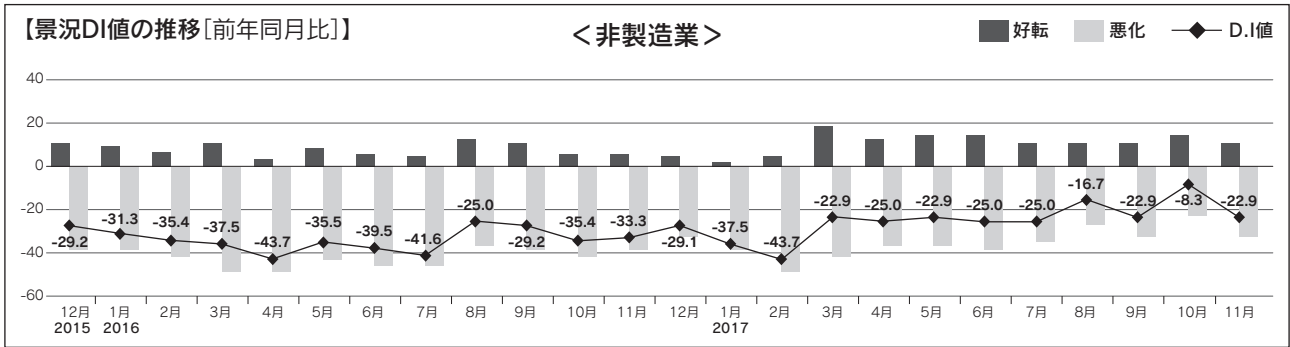
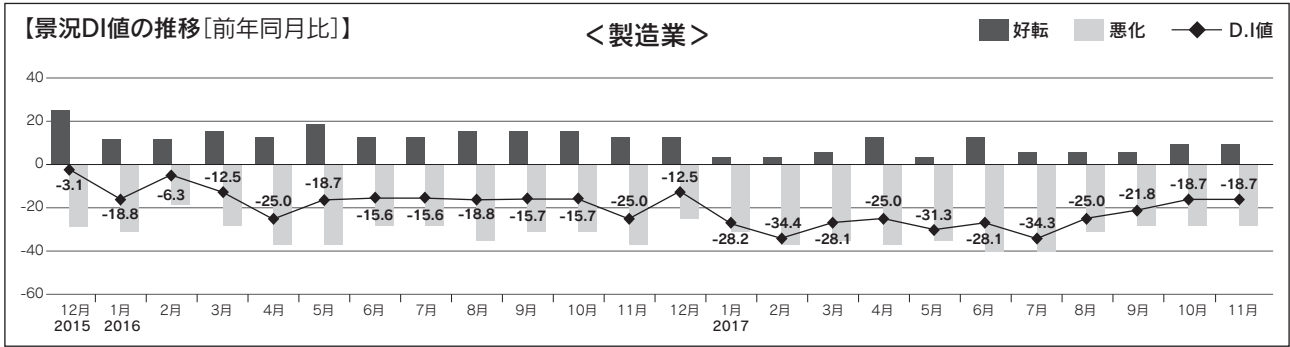
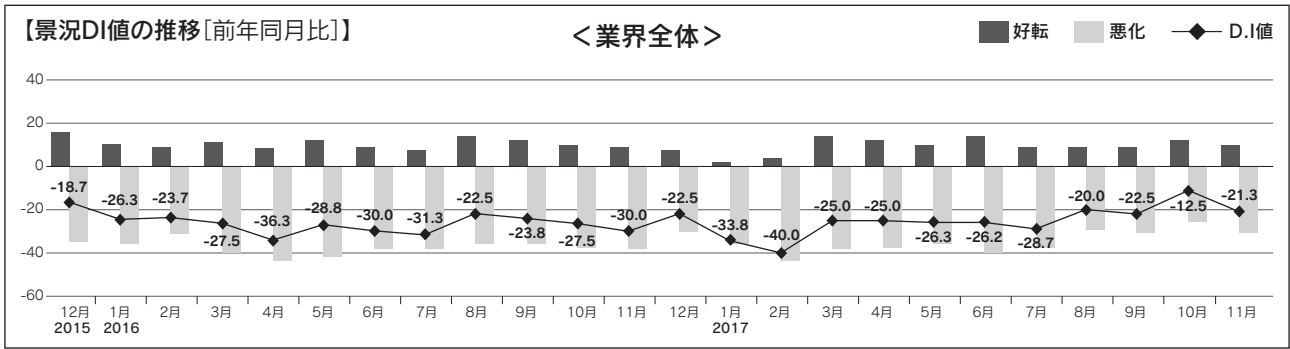
前年同月比のDI値をもとに作成しています。

※DI値とは、Diffusion Index(ディフュージョン・インデックス)の略で、増加(好転)したとする企業割合から、減少(悪化)したとする企業割合を差し引いた値です。

【業界の声】 ~製造業~

(回答数：32名 回答率：100%)

食 料 品 (豆 腐)	売上、収益とも前年並み、前月比も同じ推移であった。季節柄鍋物が需要期となり動きはあるが、競争も激しく収益の回復も進まない。
食 料 品 (菓 子)	原材料の高騰が続き、それを販売価格に転嫁出来ないことから厳しい状況にある。
食 料 品 (精 穀 ・ 製 粉)	年末の需要期へ向け、工場稼働率は上昇しているが、売上は前年並となった。
織 維 工 業 (ニ ッ ト)	例年通りの閑散期である。春物の生地への投入も全般的に遅れており、各社対応に苦慮している。
織 維 工 業 (織 維)	商品販売数の減少により受注も減少し、納期が集中して生産計画が組みにくい。加えて売れ筋の商品アイテムが少ない。
木材・木製品 (一 般 製 材)	10月後半から原材料の丸太の入荷状況が良くないことから、いくつかの商品アイテムに欠品が発生し、売上が減少している。また、操業率も落ちており収益状況に影響が出ている。
木材・木製品 (素 材 生 産)	合板生産量は、国産針葉樹合板の引き合いが好調なことから、各合板工場はフル稼働となっている。秋田スギ原木の消費は横ばいで推移しているが、降雪等の関係から原木の供給量は減少。一般製材用原木の生産量及び消費については、製材品の需用が安定していることから順調に推移しているものの、合板用原木と同様、一般製材用原木の供給量は減少している。
木材・木製品 (外 材)	県内合板メーカーの生産量の8割強を構造用及びフロア台板が占めている。また、その需要先である住宅については、持ち家や賃貸住宅は減少傾向が見られるものの、戸建分譲住宅が市場を牽引し、順調な需要が続いている。
窯業・土石製品 (生 コ ン ク リ ー ト)	11月の出荷数量は、前年比86.5%、4月～11月累計で94.2%台となった。県南地区の出荷量は国発注工事により徐々に上向き傾向となっているが、他地区は前年を軒並み下回っており、過去最低の数字になると思われる。
鉄鋼・金属 (機 械 金 属)	各社、多少のバラツキはあるものの、先月よりは僅かながら収益状況は好転している。見積り物件は減少していても当面の受注は確保されている。



【業界の声】 ~非製造業~

(回答数：48名 回答率：100%)

- 卸売業 (青果) 11月の売上は、前年同月比93.4%で推移した。県内産はもとより隣県(青森、岩手)からの野菜の入荷量が少なく、関東方面から高値で仕入している状況で、売上も伸びていない。
- 小売業 (みやげ品) 入込客数は前年度比では変わらないが、1人1人の消費額が減少している。売上ベースでは前年度比90%であった。
- 小売業 (自動車) 11月の新車販売台数は、登録自動車1,919台(前年同月比91.9%)、軽自動車1,741台(同97.5%)で、合計3,660台(同94.5%)であった。
- 小売業 (花卉) 卸・仲卸は昨年より1割程度の売上が伸びているが、小売業者は相変わらず減少傾向にある。卸・仲卸の売上アップは花の価格が高値取引であったためで、なかなか持ち直しの兆しが見られない状況にある。
- 商店街 集客力不足に加えて近隣大型店に客足を奪われており、小売物販は引き続き厳しい状況にある。(秋田市)
商工会議所調査の通行量調査の結果が発表され昨対20%減の報告があった。9月末閉店したスーパーの影響が大きく集客のマイナスとなっている。(大館市)
- サービス業 (自動車整備) 自動車検査台数実績では全体で前年同月比7.4%減少した。内訳は登録車が11.2%の減少、軽自動車も2.1%の減少となった。また、4月～11月累計では対前年同期比1.0%の増加となっているが、前年同月比では9月以降、減少に転じている。
- サービス業 (建築設計) 長期間と見込まれる設計業務をJV形式ではあるが受注している。当面は主要業務として位置づけるので、組合としては景気が上向くものと期待される。
- 建設業 (一般建築) 公共建築工事では監督員や下請業者が不足し、入札受注が出来ない状況であるが、建設業界関連は多忙な状況にある。
- 運輸業 (トラック) 11月後半、灯油の輸送が本格化し、値上げ前日に配送が集中した。軽油価格は10月、11月で9.5円/ℓ上昇し、コスト増で収益減少となった。(中央地区)

新年のご挨拶を申し上げます

コーディネート秋田協同組合

理事長 佐賀善美

〒010-0975 秋田市八橋字下八橋191-29
TEL.018-862-0022 FAX.018-862-5288

ものづくりのご相談なら

秋田市工業団地協同組合

理事長	伊藤和宏
副理事長	藤澤正義
専務理事	深川雅通
理事	志渡輝夫
〃	柿崎昭雄
〃	菊地直也
事務局長	須田清子

〒010-0941 秋田市川尻町字大川反170-44
TEL.018-823-3917/FAX.018-862-9948

笑顔いちばん おいしさいっぱい



秋田市民市場

akitashiminichiba.com

秋田駅から徒歩5分
秋田の食の玄関口

理事長
進藤 政弘

電気のある暮らし安全・安心を守ります。

秋田県電気工事工業組合

理事長 千葉三四郎

秋田電気安全サービス

【本部】秋田市泉南1丁目1番18号
TEL.018-824-1587
【本荘支所】由利本荘市石脇字田尻野35-75
TEL.0184-22-8555
【能代支所】能代市字西大瀬23-20
TEL.0185-52-5202

秋田県自動車整備商工組合

理事長	三浦 潔
副理事長	三浦 廣巳
〃	畠山 信悦
〃	齋藤 幸悦
〃	高橋 富男
専務理事	佐々木 義弘
常務理事	田中 寿

〒010-0962 秋田市八橋大畑二丁目12番63号
TEL 018-823-6546 FAX 018-863-4603

官公需適格組合
『カデル』

秋田管工事業協同組合



理事長 本多秀文
秋田市山王臨海町3番18号
☎018(862)6161/FAX 018(824)5685

秋田県電機商業組合

理事長 小松久雄
外役員一同

秋田市旭北錦町1番47号 秋田県商工会館内5F
TEL・FAX 018-823-1635

自動車の钣金・塗装・整備は



秋田県自動車車体整備協同組合

理事長 山王丸 洋一

秋田市八橋大畑2-12-55 TEL018-862-2079
<http://www.akishakyo.or.jp>

新年のご挨拶を申し上げます



秋田県トラック運送事業協同組合 秋田県物流センター協同組合

◆秋田県トラック運送事業協同組合

理事長 齊藤 正敏 (株)八幡平貨物
専務理事 梅村 春男 米代トラック(株)
理事 藤原 菅也 秋田港北トラック(株)
" 西宮 公平 秋田海陸運送(株)
監事 三浦 昌貴 税理士法人 RINGS

◆秋田県物流センター協同組合

理事長 齊藤 正敏 (株)八幡平貨物
副理事長 佐藤 利雄 (株)丸五急送
" 小林 誠 第一道路運送(有)
専務理事 梅村 春男 米代トラック(株)
理事 藤原 菅也 秋田港北トラック(株)
" 西宮 公平 秋田海陸運送(株)
" 小沼 廣慈 (有)小沼運輸
" 車屋善次郎 (株)トランスポート秋田
" 畠山 亨 (株)八森運輸
監事 伊藤 宏基 アイビーデリバリー(株)
" 嵯峨 誠子 (株)太平陸送運輸

経営理念 “協同”

〒010-0061 秋田市卸町 1-3-2 TEL.018-823-8192 (代) FAX.018-863-1879
ホームページ <http://www9.plala.or.jp/buturyuukyou/>



フライアッシュ混合コンクリート(JIS規格品)
フライアッシュコンクリートについては
環境ラベルを表示できます

官公需適格組合

能代山本生コンクリート協同組合

〒016-0115 秋田県能代市字悪戸 115-9
TEL (0185)58-3560/FAX (0185)58-3525

秋北生コンクリート株式会社 秋田県能代市字下悪戸83-2 TEL (0185)58-2503
中友商事株式会社 秋田県能代市河川字下西山41 TEL (0185)54-2241
能代中央生コン株式会社 秋田県山本郡八峰町峰浜沼田字上登谷1-13 TEL (0185)76-3388

秋田県骨材工業組合

理事長 三 浦 尚
副理事長 大 滝 善 美
副理事長 岡 部 秋 男
副理事長 小 林 正 信
専務理事 竹 田 恵

〒010-0941 秋田市川尻町字中島212番地の1
☎018-862-8535 FAX 018-863-4564

秋田県電気管理技術者協同組合



しゅう でん きょう
秋 電 (協)

理事長 山上 憲人 電気管理技術者 受付中
TEL 018-863-1833 e-mail/akiden01@poplar.ocn.jp

秋田中央遊技業協同組合

理事長 新井 弘 泰

秋田市手形字西谷地175の2 (遊技会館)
☎・FAX 018 (832) 9825

秋田県室内装飾事業協同組合

理事長 野 口 久 栄
副理事長 中 村 純 也
副理事長 森 健 一
専務理事 小 松 豊 一
事務局長 大 工 原 清

〒010-0001 秋田市中通六丁目4番29号
電話 018-831-1276 FAX 018-838-1167

車のことなら県内50社子熊のマークのお店でどうぞ



JU 秋田 秋田県中古自動車販売商工組合 秋田市御所野 湯本一丁目1-1
理事長 藤原寛市 TEL 018(839)6311

新年のご挨拶を申し上げます

『創意』



千代田興業株式会社

代表取締役社長 藤澤 正義



本社・工場：秋田市川尻町字大川反170-49 TEL 018(864)6200(代)
建設事業部：秋田市川尻町字大川反170-19 TEL 018(888)3666

URL : <http://www.k-chiyoda.jp>

Hiratoku

株式会社 平徳本店

代表取締役 平 澤 孝 夫

〒010-0001 秋田県秋田市中通2丁目4番4号
TEL:018-833-2228 FAX:018-832-7329



秋田市南通みその町に お米にこだわったカフェ 登場

健康でおいしい自社のあきたこまちを使った、オリジナルランチ・米粉スイーツ&コーヒーを、オープンテラスのあるおしゃれな空間でお楽しみいただけます。



営業時間
10:00~18:00
定休日 水曜

秋田印刷製本株式会社
URL <http://www.akitainsatu.co.jp>

For Earth, For Life
くぼた

農業機械のことなら
秋田クボタにおまかせ下さい。



株式会社 秋田クボタ

代表取締役社長 白石 光弘

秋田市寺内字神屋敷295番地38 ☎018-845-2121

Sano 佐野薬局

〒010-0912 秋田市保戸野通町3-31
TEL : 018-823-9357 FAX : 018-863-2911

佐野薬局 検索

自信をもってお推めします。



塩干物専門店

株式会社 進藤水産

本店 秋田市中通4丁目7-35 秋田市民市場内
☎0120(04)4719

SHINDO SUISAN
FRESH QUALITY SEA FOOD

URL <http://www.shindosuisan.co.jp>

一般社団法人 秋田県機械金属工業会

会長 藤澤 正義

〒010-0951 秋田市山王三丁目1番1号(秋田県庁第二庁舎2階)
TEL.018-862-5113 FAX.018-866-1741
E-mail: mmia@bic-akita.or.jp

新年のご挨拶を申し上げます

レンタカーのその先へ

Traffic

Rental×Lease

よりスピーディーに、より丁寧に、
多様化するニーズに全力でお応えします。



SEARCH GO

本社：〒010-0816 秋田県秋田市泉字登木234番地 TEL.018-865-0266

株式会社

八幡平貨物



一般区域貨物自動車運送
原木・木材の伐出及び仕入・販売

秋田県鹿角市八幡平字谷内下モ平116-12
TEL 0186-34-2011
FAX 0186-34-2013

地域共栄

秋田銀行

取締役頭取 新谷明弘

秋田市山王三丁目2番1号
TEL018-863-1212(代表)

北都銀行

取締役頭取 斉藤永吉

本店/秋田市中通三丁目1番41号
電話/018-833-4211(代表)

株式会社あきぎんリサーチ&コンサルティング

秋田銀行グループ

ARC

Akigin Research & Consulting

代表取締役社長 佐藤隆夫

秋田市山王三丁目2番1号(秋田銀行本店5階) TEL 018-863-1221

JCB

世界にひとつ。あなたにひとつ。

株式会社 秋田ジェーシービーカード

代表取締役 西村典剛

〒010-0921秋田市大町2丁目4-44
TEL 018(865)0231 (代表)



いつもの朝に

秋田新報

購読申し込み 0120-13-1231



新年のご挨拶を申し上げます

頑張る中小企業を
『信用保証』で応援します

秋田県信用保証協会

会長 関根 浩一

本所 〒010-0923 秋田市旭北錦町1番47号
(秋田県商工会館内)
TEL018(863)9011 FAX018(863)9188

謹賀新年

Made in Japan / Made in Akita

秋田県アパレル産業振興協議会

会長 佐賀善美

秋田県秋田市旭北錦町1番47号(秋田県中小企業団体中央会内)
TEL:018-863-8701 FAX:018-865-1009

秋田県中小企業組合士会

会長 堀川 深雪

～組合の明日を拓く組合士～

秋田県外国人技能実習生受入組合連絡協議会



会 長	村 田 孝 治
幹 事	岩 井 川 功
” ”	安 宅 信 昭
” ”	高 橋 茂 志
” ”	鈴 木 健 誠
監 事	安 保 一 美
顧 問	佐 上 晃 善

事務局 〒010-0923 秋田市旭北錦町1番47号
(秋田県中小企業団体中央会内)
TEL. 018-863-8701/FAX. 018-865-1009

ホテルメトロポリタン秋田

〒010-8530 秋田市中通7丁目2番1号
tel.018-831-2222 www.metro-akita.jp/



ホテルの味、食べ放題!

12階 スカイグリル プッフェレストラン

空楼 SORA

秋田ビューホテル 秋田市中通2-6-1 TEL.018-832-1111(代)
〒010-0001 www.viewhotels.co.jp/akita

RICOH
imagine. change.

リコージャパン株式会社 秋田支社
〒010-0061 秋田市卸町4-9-1
TEL.018-823-0111(代) FAX.018-888-1756

秋田ゼロックス株式会社

代表取締役会長 蒔 苗 昭三郎
代表取締役副会長 辻 良之
代表取締役社長 吉田 進
〒010-0941 秋田市川尻町字大川反 170-92
Tel:018-823-4645 Fax:018-823-7559

全国社会保険労務士会連合会運営 街角の年金相談センター

秋田(オフィス) 日本年金機構

アルヴェ2F 年金に関する

手続き 相談

すべて
無料です



ねんきんダイヤルでの
事前予約がお勧めです

0570-05-1165

※電話での相談はお受けしておりません

受付時間 休日
月曜日～金曜日 午前8:30～午後5:15 土・日・祝日・年末年始

街角の年金相談センター秋田オフィス 秋田市東通仲町4-1 アルヴェ2階
TEL018-893-6491 秋田県社会保険労務士会【協賛】 アルヴェ駐車場ご利用の相談者には
【協賛】 駐車券(時間分)を差し上げます
<http://www.akita-sr.or.jp/>

秋田活版印刷株式会社

代表取締役社長 畠山 紀夫

〒011-0901 秋田市寺内字三千刈110-1
TEL.018-888-3500 FAX.018-888-3505

新年のご挨拶を申し上げます

謹賀新年



TOKIO MARINE
NICHIDO

東京海上日動

東京海上日動火災保険株式会社
秋田支店秋田支社
住所 秋田県秋田市中通2-5-21
TEL 018-832-9229

立ちどまらない保険。

MS&AD 三井住友海上

秋田支店 〒010-0951 秋田市山王 2-1-43
・秋田支社 TEL: 018-865-0561
・大館支社 TEL: 0186-49-0392

あいおいニッセイ同和損保

MS&AD INSURANCE GROUP



SOMPO
ホールディングス

保険の先へ、挑む。

損保ジャパン日本興亜

保険の 先へ、挑む。

損保ジャパン日本興亜はSOMPOホールディングスの一員です。

損害保険ジャパン日本興亜株式会社 秋田支店
〒010-0921 秋田県秋田市大町 3-3-15
Tel: 018-862-8421 <http://www.sjnk.co.jp/>
支社・営業所：秋田・大館・能代・由利本荘・大仙・横手・湯沢



秋田支店
〒010-0951
秋田市山王 2 丁目 1-43
☎018-896-1680

認可番号 仙財金 第731号

秋田県保険代理業協同組合

理事長 工藤和夫

保険と暮らしの相談センター



株式会社

アキタ保険

秋田本社 〒010-0951 秋田市山王6丁目5-9
FAX: 018-864-6922 / TEL: 018-864-6921
プレスボ本荘店 〒015-0011 由利本荘市石蔵字田頭141-1
FAX: 0184-24-5512 / TEL: 0184-24-5511



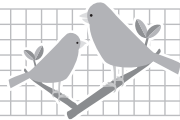
●URL <http://akitahoken.co.jp>

ETC高速割引制度事業をご利用下さい!

監事	理事	専務理事	副理事長	理事長
工藤和夫	武藤真人	伊藤邦夫	伊藤和宏	藤澤正義
大門一平	進藤政弘			

秋田県商工振興 協同組合

秋田市旭北錦町一番四十七号
秋田県商工会館5F
(秋田県中小企業団体中央会内)
☎〇一八(八六三)八七〇五



■節目の年を盛大に祝う

12月1日(金)、秋田市の秋田ビューホテルにおいて、秋田管工事業協同組合(本多秀文理事長)の創立30周年記念式典・祝賀会が開催されました。

本多理事長は、冒頭の挨拶において「平成の時代を駆け抜けた30年であった。組合は『水』というライフライン確保の一翼を担っている自負と大きな責任を自覚しながら、組合員各社が地域社会になくはない存在として、安心・安全確保の任務にあたって参りたい」と挨拶されました。

その後の表彰式では、組合の発展に尽力された

～秋田管工事業協同組合(創立30周年記念)～

前理事長2名に対する感謝状が授与されたほか、会場を移して開催された祝賀会には、来賓や組合関係者113名が参加し、創立30周年の節目の年を盛大に祝いました。



[記念式典の様子]

■栄えある受彰おめでとうございます

30年以上の経験と優れた技能を持ち、後進の指導・育成など、他の模範となっている方に送られる秋田市技能功労者表彰を佐藤政則氏(秋田県花卉小売商業協同組合理事長)が受彰されました。

佐藤理事長は、このたびの受彰に関して「自分にはまだ早いと思っていたので素直に嬉しいです。私が作った花束などを見て、お客様が笑顔になってくれるとやりがいを感じます。今後はフラワーアレンジ教室などを通して、若手の育成

～佐藤政則氏が秋田市技能功労者表彰を受彰～

にも励んでいきたいです」と話しています。

今後益々のご隆昌とご活躍をご期待します。



[佐藤理事長(右)]

支援団体活動レポート

商店街に外国人観光客を呼び込むためには

～秋田県商店街振興組合連合会～

秋田県商店街振興組合連合会(平澤孝夫理事長)では、外国人観光客を商店街に呼び込むための方策を学ぼうと、12月5日(火)、秋田市の秋田ビューホテルにおいて「商店街インバウンド獲得セミナー」を開催しました。

基調講演では、中小企業診断士の春名氏から「商店街における外国人観光客に対する効果的な取組」として、『マップ、パンフレット、HP等の多言語化』『Wi-Fiの設置』『免税手続きカウンターの設置』等が挙げられ、実施した商店街の多くが観光客数・売上ともに増加に繋がっていることが紹介されました。

続くパネルディスカッションでは、

- ・黒門市場商店街振興組合(山本善規理事長)
- ・七日町商店街振興組合(下田孝志事務長)
- ・株式会社秋田まるごと市場(大島紳司社長)

をパネリストに迎え、実践しているインバウンド対応について意見交換が行われました。

七日町商店街振興組合(山形市)では、商店街にある地元百貨店と連携した免税手続き一括カウンターを東北で初めて設置したことに触れ

ながら、「百貨店が免税登録システムを導入していたため、商店街事務を組み込む形で構築できた。人員増員を図ることなく組合の支出を抑え、一括カウンターを開設できたことは大きなメリット」と話しました。また導入にあたっては行政の補助制度を活用し、FreeWi-Fi化を併せて実施するなど外国人観光客の満足度を高めるための様々な取組が紹介されました。

参加した商店街関係者からは「実際に商店街等が行っているインバウンド対応事例を知ることができて良かった」といった感想が聞かれるなど、外国人観光客を呼び込むためのヒントを得られたセミナーとなった様子でした。



[パネルディスカッションの様子]

三井住友海上と経営支援に関する協定を締結

本会では、三井住友海上火災保険株式会社と経営支援連携に関する包括協定を12月11日付けで締結しました。

本協定は、三井住友海上及びその関連ネットワークと連携し、中小企業支援やリスク管理のノウハウ、海外進出支援等に関して各種情報提供、個別相談、支援を実施し、県内企業の振興及び地域経済の活性化を図ることが目的です。

会員組合及び組合員企業が抱える様々な経営リスクの解決に向けた下記の支援内容を三井住友海上保険経営サポートセンターより受けられるようになりましたので、是非ご検討ください。

＜支援内容＞

- (1) 起業家育成の支援
- (2) 後継者育成支援、事業承継支援
- (3) 販路拡大支援
- (4) インバウンドビジネス支援
- (5) 海外進出支援
- (6) 経営課題解決支援 ほか

三井住友海上 岡崎支店長からのご挨拶

弊社は、中小企業が安心して経営相談が受けられるため国が認定する「経営革新等支援機関」となり、「公的に認められた支援機関」との位置付けを受けています。長年提供してきたリスク管理ノウハウの蓄積をベースに、専門性の高い経営リスク・アドバイスを通じ、会員組合や組合員企業のさまざまな経営課題の解決をご支援します。



〔岡崎支店長〕

〔本件に関するお問い合わせ〕

○三井住友海上火災保険株式会社 秋田支店

☎018-865-0561

○秋田県中小企業団体中央会 総務企画課

☎018-863-8701

事業活動にかかわる従業員のケガなどのリスクをカバー！

ビジネスJネクスト
業務災害補償保険

安定した経営のために

中央会職員コラム

本会では、皆様に中央会の職員をより身近に知っていただくため、「中央会職員コラム」を連載しております。どうぞご覧下さい。

明けましておめでとうございます。総務企画課の稲葉です。これまで事業振興部一筋でしたが、今年度より総務企画部に配属となり、現在お読み頂いている「中小企業あきた」の編集担当をしております。私なりの「色」を表現しようと、足りない頭を捻りながら誌面を制作しておりますが、読みにくい文書も多々あるかと思えます。そこは何卒ご容赦ください。

折角の機会ですので、簡単に自己紹介をしたいと思えます。私の実家の本家が横手市大森にあるお寺になります。父は次男であったため家業は継ぎませんでしたが、毎年お盆の時期には、父と一緒に檀家の家々を周り、お経をあげる手伝いを20年以上続けています。「声は良いね!」と言われることもたまにあります。もしかしたらお経のお陰かもしれません(笑)。小学校から高校までは卓球部に所属していたため、3年程前より昔の仲間を誘って月1回のサークル活動をしなが、地域のオープン大会にも参加している34歳です。

中央会には入職して8年目となります。各業界を代表する県内企業の経営者から直接お話を伺えることは自分を成長させてくれる貴重な機会です。最初は緊張して話題すら理解できませんでしたが、中央会で色々な経験を積ませていただくなかで、少しは会話ができるようになってきた気がしています。

今後は会話だけでなく、課題解決等に向けた提案やコーディネートができるよう、多くのことに興味を持ち、様々な情報を吸収していきたいと思っております。また、そうした情報をいち早く発信していくことが機関誌担当の仕事であり、組合の皆様にお役立ちできるよう今後も努めていきます。

最後に、取材等でお邪魔する際には、どうぞ宜しく願います。2018年も皆様にとりまして良い年になりますように!



〔記 総務企画課 主事 稲葉 健〕

官公需適格組合
『カデル』

秋田管工事業協同組合

理事長 本多 秀文
副理事長 松木 文雄
" 太田 博之

秋田市山王臨海町3番18号
☎018(862)6161/FAX 018(824)5685

損害保険・生命保険



AKITAHOKEN



対象業務: 損害保険代理業務
生命保険代理業務

保険と暮らしの相談センター

株式会社 **アキタ保険**

本社
〒010-0951 秋田県秋田市山王6丁目5-9
TEL 018-864-6921 FAX 018-864-6922
URL <http://www.akitahoken.co.jp>

フレスポ本荘店
〒015-0011 秋田県由利本荘市石脇字田頭141-1
TEL 0184-24-5511 FAX 0184-24-5512

For Earth, For Life
Kubota

野菜と暮らそう。



まごころと技術でこたえる・・・

株式会社 **秋田クボタ**

〒011-0901 秋田市寺内字神屋敷295-38
Tel: 018-845-2121 Fax: 018-845-6600

秋田駅直結のベストロケーション

ご宿泊・ご婚礼・ご宴会・レストラン・バーなど
あらゆるリクエストにお応えいたします。

ホテルメトロポリタン秋田
〒010-8530 秋田市中通七丁目 2-1
TEL.018-831-2222
<http://www.metro-akita.jp/>

あけましておめでとうございます

本年も社員一同、皆様のお役に立てるよう頑張っております。お気軽にご相談下さい。

株式会社
保険&リース 北日本ベストサポート

URL <http://www.knbs.jp>

本社 〒010-0967 秋田県秋田市高陽幸町8番17号
TEL.018-883-1888 FAX.018-883-1822

県南営業部 TEL.0187-66-3622 能代東支店 TEL.0185-58-2116
酒田支店 TEL.0234-75-3370

三井生命保険株式会社 生命保険団体扱オーナーズプランのご案内



「経営者のリスクマネジメント」を目的に
組合員がご契約者となる生命保険契約です。

Owner's Plan

秋田県中小企業団体中央会の会員組合の組合員
がご契約者の場合、団体扱*となり、一般扱(口座
振替扱月払等)よりも **割安な保険料**で
ご契約いただけます。

* 団体扱とは、秋田県中小企業団体中央会が団体扱としてお申し込みいただいた各保険契約の保険料を取りまとめ、一括して当社へ払い込む取り扱いのことです。

※ 一部対象とならない商品・契約がございます。
※ 詳しくは、「商品パンフレット」をご覧ください。ご検討にあたっては、「設計書(契約概要)」「特に重要な事項のご説明(注意喚起情報)」「ご契約のしおりー約款」を必ずご覧ください。

お取り扱いの詳細は、下記までお問い合わせください。

三井生命保険株式会社 秋田支社 〒010-0921 秋田県秋田市大町1-3-8 TEL:018-864-5245 http://www.mitsui-seimei.co.jp/	秋田営業部 TEL:018-863-1626	大館営業部 TEL:0186-49-2459
	本荘支所 TEL:0184-23-2950	大曲営業部 TEL:0187-62-1337
	能代支所 TEL:0185-52-5351	湯沢支所 TEL:0183-72-3230

B-2017-1005 (2017.4) 使用期限 2018.3.31

商工中金は、国とともに、 中小企業をサポートする公的金融機関です。

- 特長その① 長期的な視点で安定したお取引
- 特長その② 中小企業の経営課題に対応する総合的な支援
- 特長その③ 全国と海外のネットワークでビジネスをサポート
- 特長その④ 協調と連携で地域経済の活性化の力に



本店 東京都中央区八重洲2-10-17
www.shokochukin.co.jp/

秋田支店 018(833)8531
〒010-0001 秋田市中通2-4-19



個人のお客さま向けの定期預金です。

高めの金利設定(当金庫内比較)

固定金利の半年複利(元本保証)

1年、2年、3年から期間が選べる

安心、確実、お得に増やす

